

都城市公共施設等総合管理計画
個別施設計画

(9) 学校・教育施設

91_小学校

92_中学校

93_給食施設

令和3年1月

令和3年3月改訂

目次

1	個別施設計画策定の趣旨及び概要	1
	(1) 策定の趣旨	1
	(2) 概要	1
	(3) 計画期間	1
2	施設の現況と課題	2
	(1) 施設の役割	2
	(2) 施設の一覧	2
	① 施設の現況一覧（2020（令和2）年3月末現在）	2
	② 施設の配置状況	6
	(3) 施設の管理等	7
	(4) 施設の課題	7
3	施設整備方針	8
	(1) 今後の施設整備の考え方	8
	(2) 個別施設方針	9

1 個別施設計画策定の趣旨及び概要

(1) 策定の趣旨

国においては、2013（平成25）年11月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）が策定され、地方公共団体においてもインフラ長寿命化計画（行動計画）・個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）を策定することが期待される中、本市においては、平成29年3月、地方公共団体のインフラ長寿命化計画（行動計画）である「都城市公共施設等総合管理計画（以下、「総合管理計画」）」を策定しました。

今後、総合管理計画等に基づき、学校・教育施設（小学校、中学校、給食施設）について施設の状況等を分析し、子どもたちが安心・安全に学習できる教育環境を確保するとともに、地域に開かれた学校を目指し、必要なサービスを適切かつ持続可能な形で提供するために、個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）を策定するものです。

なお、本計画は、総合管理計画における施設類型及び個別施設ごとの適正化計画として位置付けます。

(2) 概要

本計画は、「総合管理計画第3章3-2-3類型別方針(9)学校施設・教育施設」の方向性に沿いつつ、個別施設の整備に関して今後具体的に推進するための計画を示すものです。

(3) 計画期間

計画期間は、2021（令和3）年度から2025（令和7）年度※までの5年間を第1期とします。

なお、社会情勢の変化、財政状況等を踏まえ、5年ごとに計画の改訂を行います。また、見直しの必要が生じた際は、適宜見直しを行います。

※維持更新費用は、2021（令和3）年度から2050（令和32）年度までの30年間とします。

2 施設の現況と課題

(1) 施設の役割

① 小学校、中学校

学校施設は、児童生徒等が一日の大半を過ごす場所であり、学習・生活の場であるとともに、非常災害時には避難所として地域住民の避難生活の拠点としての役割も担っています。

② 給食施設

給食施設は、成長期の子どもの発育に必要な栄養を確保した安心・安全な給食を提供するための施設です。

(2) 施設の一覧

① 施設の現況一覧（2020（令和2）年3月末現在）

学校施設数は、55施設で床面積は合計で253,079㎡となっています。

	施設名称	所在地	建築年度	構造	敷地面積	床面積
1	明道小学校	都城市八幡町 12 街区4号	昭和 46 年度	鉄筋コンクリート	15,252 ㎡	5,061 ㎡
2	南小学校	都城市姫城町 25 街区 17 号	昭和 41 年度	鉄筋コンクリート	24,748 ㎡	5,652 ㎡
3	大王小学校	都城市大王町 20 街区1号	昭和 44 年度	鉄筋コンクリート	25,904 ㎡	6,539 ㎡
4	東小学校	都城市上東町 11 街区 20 号	昭和 45 年度	鉄筋コンクリート	17,600 ㎡	6,900 ㎡
5	上長飯小学校	都城市上長飯町 53 号1番地	昭和 41 年度	鉄筋コンクリート	22,549 ㎡	6,841 ㎡
6	五十市小学校	都城市五十町 2242 番地	昭和 46 年度	鉄筋コンクリート	22,571 ㎡	6,655 ㎡
7	西小学校	都城市南横市町 3800 番地	昭和 41 年度	鉄筋コンクリート	15,935 ㎡	7,137 ㎡
8	今町小学校	都城市今町 8923 番地	昭和 37 年度	鉄筋コンクリート	12,629 ㎡	3,774 ㎡
9	沖水小学校	都城市太郎坊町 1979 番地	昭和 50 年度	鉄筋コンクリート	28,691 ㎡	7,948 ㎡
10	祝吉小学校	都城市祝吉3丁目 14 番地 1	昭和 47 年度	鉄筋コンクリート	25,052 ㎡	8,192 ㎡
11	志和池小学校	都城市上水流町 1666 番地	昭和 52 年度	鉄筋コンクリート	22,147 ㎡	4,968 ㎡
12	丸野小学校	都城市野々美谷町 2941 番地	昭和 45 年度	鉄筋コンクリート	17,246 ㎡	3,347 ㎡

	施設名称	所在地	建築年度	構造	敷地面積	床面積
13	庄内小学校	都城市庄内町 12680 番地	昭和 27 年度	鉄筋コンクリート	20,961 m ²	4,064 m ²
14	菓子野小学校	都城市菓子野町 9555 番地	昭和 52 年度	鉄筋コンクリート	15,246 m ²	3,080 m ²
15	乙房小学校	都城市乙房町 1707 番地	昭和 47 年度	鉄筋コンクリート	16,736 m ²	3,182 m ²
16	西岳小学校	都城市美川町 2928 番地	昭和 46 年度	鉄筋コンクリート	25,689 m ²	2,730 m ²
17	吉之元小学校	都城市吉之元町 4518 番地	昭和 32 年度	鉄筋コンクリート	10,462 m ²	1,982 m ²
18	夏尾小学校	都城市夏尾町 6644 番地	昭和 37 年度	鉄筋コンクリート	16,715 m ²	2,163 m ²
19	御池小学校	都城市御池町 5844 番地 291	昭和 49 年度	木造	15,378 m ²	1,479 m ²
20	梅北小学校	都城市梅北町 4687 番地	昭和 46 年度	鉄筋コンクリート	21,155 m ²	4,293 m ²
21	安久小学校	都城市安久町 2648 の2番地	昭和 42 年度	鉄筋コンクリート	19,933 m ²	4,582 m ²
22	川東小学校	都城市下川東2丁目 3295 番地	昭和 56 年度	鉄筋コンクリート	20,510 m ²	5,142 m ²
23	明和小学校	都城市久保原町 34 街区 27 号	平成 3 年度	鉄筋コンクリート	27,809 m ²	6,112 m ²
24	山之口小学校	都城市山之口町花木 2580 番地	昭和 39 年度	鉄筋コンクリート	19,414 m ²	3,708 m ²
25	麓小学校	都城市山之口町山之 口 3842 番地	昭和 51 年度	鉄筋コンクリート	13,629 m ²	2,403 m ²
26	富吉小学校	都城市山之口町富吉 1659 番地1	昭和 53 年度	鉄筋コンクリート	9,340 m ²	2,382 m ²
27	高城小学校	都城市高城町穂満坊 20 番地	昭和 46 年度	鉄筋コンクリート	23,930 m ²	5,068 m ²
28	有水小学校	都城市高城町有水 3354 番地1	昭和 45 年度	鉄筋コンクリート	17,714 m ²	3,312 m ²
29	石山小学校	都城市高城町石山 3661 番地	昭和 44 年度	鉄筋コンクリート	20,146 m ²	2,374 m ²
30	山田小学校	都城市山田町山田 3931 番地	昭和 42 年度	鉄筋コンクリート	24,808 m ²	3,811 m ²
31	中霧島小学校	都城市山田町中霧島 3470 番地1	昭和 41 年度	鉄筋コンクリート	20,570 m ²	3,427 m ²
32	木之川内小学校	都城市山田町山田 9350 番地	昭和 39 年度	鉄筋コンクリート	21,595 m ²	3,024 m ²
33	高崎小学校	都城市高崎町大牟田 1179 番地1	昭和 34 年度	鉄筋コンクリート	17,287 m ²	4,641 m ²

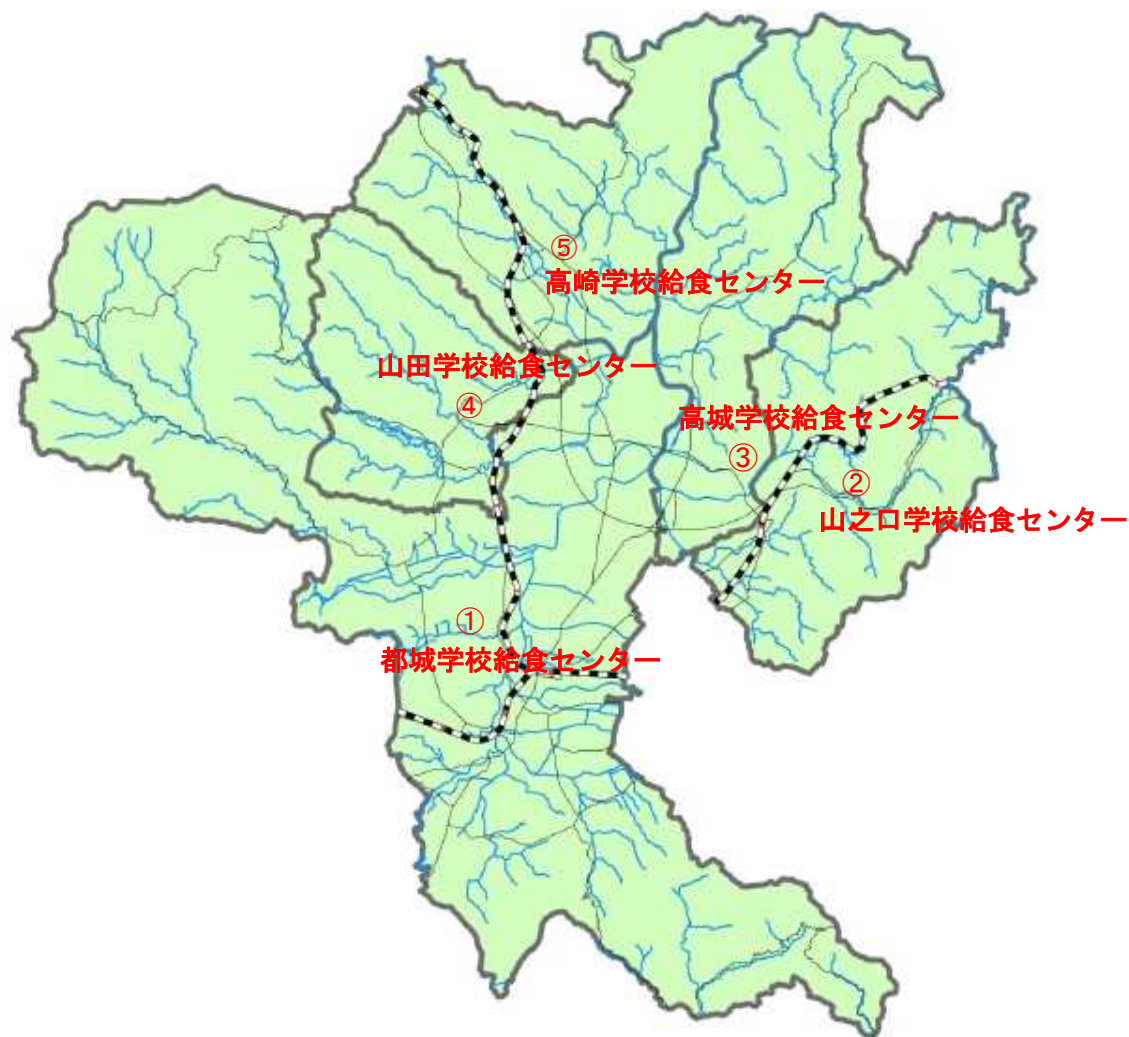
	施設名称	所在地	建築年度	構造	敷地面積	床面積
34	高崎麓小学校	都城市高崎町前田 758 番地	平成 4 年度	鉄筋コンクリート	10,485 m ²	2,621 m ²
35	江平小学校	都城市高崎町江平 2338 番地1	昭和 46 年度	鉄筋コンクリート	23,962 m ²	2,407 m ²
36	縄瀬小学校	都城市高崎町縄瀬 1411 番地	昭和 39 年度	鉄筋コンクリート	19,995 m ²	2,829 m ²
37	笛水小学校	都城市高崎町笛水 948 番地1	昭和 31 年度	鉄筋コンクリート	7,701 m ²	1,243 m ²
38	姫城中学校	都城市姫城町 25 街 区 71 号	昭和 42 年度	鉄筋コンクリート	23,098 m ²	6,708 m ²
39	小松原中学校	都城市大王町 19 街 区 1 号	昭和 37 年度	鉄筋コンクリート	20,379 m ²	5,685 m ²
40	妻ヶ丘中学校	都城市妻ヶ丘町 13 街区 3 号	昭和 54 年度	鉄筋コンクリート	21,997 m ²	8,124 m ²
41	五十市中学校	都城市久保原町 2 街 区 6 号	昭和 50 年度	鉄筋コンクリート	29,159 m ²	8,427 m ²
42	祝吉中学校	都城市千町 4962 番 地	昭和 45 年度	鉄筋コンクリート	19,747 m ²	6,501 m ²
43	沖水中学校	都城市都北町 5615 番地	昭和 36 年度	鉄筋コンクリート	28,695 m ²	6,953 m ²
44	志和池中学校	都城市上水流町 4323 番地 1	昭和 52 年度	鉄筋コンクリート	34,877 m ²	5,812 m ²
45	庄内中学校	都城市庄内町 8976 番地	昭和 39 年度	鉄筋コンクリート	30,829 m ²	5,130 m ²
46	西岳中学校	都城市美川町 2927 番地	昭和 57 年度	木造	19,702 m ²	1,662 m ²
47	夏尾中学校	都城市夏尾町 6673 番地 4	昭和 47 年度	鉄筋コンクリート	16,230 m ²	2,599 m ²
48	中郷中学校	都城市梅北町 2909 番地 1	昭和 36 年度	鉄筋コンクリート	34,494 m ²	6,149 m ²
49	西中学校	都城市都原町 7707 番地	昭和 61 年度	鉄筋コンクリート	29,861 m ²	6,861 m ²
50	山之口中学校	都城市山之口町花木 1536 番地	昭和 40 年度	鉄筋コンクリート	30,986 m ²	4,801 m ²
51	高城中学校	都城市高城町穂満坊 115 番地 1	昭和 36 年度	鉄筋コンクリート	22,598 m ²	4,837 m ²
52	有水中学校	都城市高城町有水 3656 番地 1	昭和 40 年度	鉄筋コンクリート	26,716 m ²	3,338 m ²
53	山田中学校	都城市山田町山田 2189 番地 1	昭和 38 年度	鉄筋コンクリート	35,955 m ²	5,779 m ²
54	高崎中学校	都城市高崎町大牟田 1904 番地 1	昭和 35 年度	鉄筋コンクリート	41,074 m ²	6,347 m ²

	施設名称	所在地	建築年度	構造	敷地面積	床面積
55	笛水中学校	都城市高崎町笛水 948 番地1	昭和 60 年度	鉄筋コンクリート	11,100 m ²	2,293 m ²
総 計						253,079 m ²

給食施設数は、5 施設で床面積は合計で 13,071 m²となっています。

	施設名称	所在地	建築年数	構造	敷地面積	床面積
①	都城学校給食センター	都城市横市町 339 番地 1	平成 19 年度	鉄骨コンクリート	25,208 m ²	9,445 m ²
②	山之口学校給食センター	都城市山之口町花木 1493-1	平成 9 年度	鉄骨コンクリート	2,972 m ²	713 m ²
③	高城学校給食センター	都城市高城町穂満坊 2029-1	平成 7 年度	鉄骨コンクリート	6,019 m ²	1,077 m ²
④	山田学校給食センター	都城市山田町山田 3565-1	平成 12 年度	鉄骨造	3,856 m ²	698 m ²
⑤	高崎学校給食センター	都城市高崎町大牟田 1902	平成 9 年度	鉄骨造	1,749 m ²	1,138 m ²
総 計						13,071 m ²

【給食施設】



(3) 施設の管理等

事故等の重大な問題発生回避、修繕や更新等の必要性の判断のために、劣化調査のほか、職員による点検を定期的を実施します。

(4) 施設の課題

① 小学校、中学校

学校施設は、平成27年度末に構造体の耐震化を100%達成しましたが、建築後30年以上経過した建物が全体の約6割を占めており、教育面、機能面、安全面での老朽化対策が急務となっています。

また、耐震性には問題がないものの、近年の大規模な地震では、全国的に天井材の落下など、いわゆる「非構造部材」の被害が報告されています。

多くの学校施設は、災害発生時の避難所に指定されているため、安全性の確保が極めて重要であり、年次的に点検を行い、危険性の高い施設から

改修を行っていくことが必要です。

児童生徒数は、少子化の影響で全体的に減少傾向にあります。しかし、横市地区、五十市地区、祝吉地区等では児童生徒が増加しており、そのことによる教室不足が懸念される学校もあります。さらに特別支援学級の増加による教室不足、習熟度別指導のための教室など、学習内容や方法の変化、社会状況の変化などに対応するための学校施設の機能向上も求められています。

② 給食施設

最も古い高城学校給食センター及び関連施設は建築から20年以上が経過し、他の給食センターについても、今後、大規模改造等の改修を要する施設も増えてくると考えられます。

3 施設整備方針

(1) 今後の施設整備の考え方

子どもたちが安心・安全に学習できる教育環境、安心・安全な学校給食の安定的な提供、児童生徒数などの観点を総合的に勘案しながら、計画的な修繕・改修を行い、多様な人々が利用しやすい環境を提供するため、ユニバーサルデザイン化を進めていきます。

耐用年数到来時に、集約化・複合化・譲渡・廃止の可能性や立地適正化計画などと整合性を取りながら、人口推計に対応した適正な面積について、検討を開始します。

ただし、耐用年数到来前であっても、老朽化等により建替えの時期を迎える場合、又、施設の利用状況や周辺環境・社会情勢の変化が生じた場合等に方針の検討を開始します。

① 小学校、中学校

学校施設については、老朽化が進んでいる施設も多く、安全・安心な教育環境の確保のため、引き続き、施設及び各種設備の劣化状況により適時適切な施設改修を実施します。平成27年度末時点で、構造体の耐震化は完了していますが、天井板・照明器具の落下防止・家具の転倒防止等の非構造部材の耐震化を進めていきます。また、平成30年3月に策定した「都城市小中学校適正配置方針」に基づき、学校の統廃合及び休校は、保護者や地域住民からの発意があった際に、保護者や地域住民の意向を尊重しながら検討を進めることとします。また、放課後児童クラブや集会施設等の他用途との複合化・多機能化の可能性についても検討します。

② 給食施設

安心・安全な学校給食を安定的に提供する役割、児童生徒数の推移を総合的に勘案し、必要に応じて計画的な修繕・改修を行います。

将来的な建替えの際は、児童生徒数等を踏まえて適正な面積にし、周辺施設との複合化・集約化の可能性についても検討します。

(2) 個別施設方針

学校施設の個別施設ごとの方針は次のとおりです。

① 小学校、中学校

NO	施設名称	今後の方針（2021（R3）～2025（R7））	R03～R32 維持更新費用 (単位:百万円)
1	明道小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(914)
2	南小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,515)
3	大王小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,531)
4	東小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,564)
5	上長飯小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,174)
6	五十市小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。 【参考 H29～R2 実績】2020(令和2)年度に改築	1,147
7	西小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,787)
8	今町小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(684)
9	沖水小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,623)
10	祝吉小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。 【参考 H29～R2 実績】2019(令和元)年度に改築。	1,356
11	志和池小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,195)
12	丸野小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(645)

NO	施設名称	今後の方針（2021（R3）～2025（R7））	R03～R32 維持更新費用 （単位：百万円）
13	庄内小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(518)
14	菓子野小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(621)
15	乙房小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(889)
16	西岳小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。 <u>2021(令和3)年度に長寿命化改修を実施する。</u>	435
17	吉之元小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(626)
18	夏尾小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(567)
19	御池小学校	平成28年度に休止。	0
20	梅北小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(961)
21	安久小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,089)
22	川東小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,328)
23	明和小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,293)
24	山之口小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(852)
25	麓小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(791)
26	富吉小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(788)
27	高城小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,082)
28	有水小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(824)
29	石山小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(542)

NO	施設名称	今後の方針（2021（R3）～2025（R7））	R03～R32 維持更新費用 (単位:百万円)
30	山田小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,550)
31	中霧島小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(831)
32	木之川内小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(732)
33	高崎小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,405)
34	高崎麓小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(464)
35	江平小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(426)
36	縄瀬小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(947)
37	笛水小学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(289)
38	姫城中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,742)
39	小松原中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,184)
40	妻ヶ丘中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,773)
41	五十市中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,315)
42	祝吉中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,177)
43	沖水中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,508)
44	志和池中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,459)
45	庄内中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,259)
46	西岳中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(376)

NO	施設名称	今後の方針（2021（R3）～2025（R7））	R03～R32 維持更新費用 （単位：百万円）
47	夏尾中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(447)
48	中郷中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。 【参考 H29～R2 実績】 2019(令和元)年度に大規模改造。	1,292
49	西中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,308)
50	山之口中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,426)
51	高城中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,702)
52	有水中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,072)
53	山田中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,375)
54	高崎中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,869)
55	笛水中学校	安心・安全に学習できる教育環境を提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(307)

② 給食施設

NO	施設名称	今後の方針（2021（R3）～2025（R7））	H29～R28 維持更新費用 （単位：百万円）
①	都城学校給食センター	安心・安全な学校給食の安定的な提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(1,841)
②	山之口学校給食センター	安心・安全な学校給食の安定的な提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(148)
③	高城学校給食センター	安心・安全な学校給食の安定的な提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(234)
④	山田学校給食センター	安心・安全な学校給食の安定的な提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(147)
⑤	高崎学校給食センター	安心・安全な学校給食の安定的な提供する上で大変重要な役割を担っているため、現状維持とする。	(248)

※今後の方針欄で「現状維持」としている施設は、計画期間内であっても、周辺環境・社会情勢の変化が生じた場合等に、方針転換をすることがあります。

※維持更新費用について

- ① 各施設の施設類型や延床面積、階数に応じて、部位・部材及びその数量を推定した単価により、修繕、大規模改修、建替えの周期を順に 15 年、30 年、60 年として推計している。また、設計委託費、外溝工事費、用地補償費、解体費等は含まない。ただし、床面積が 100 m²未満の建物については、修繕及び大規模改修を行わず、建替えのみで推計している。
- ② 維持更新費用の括弧書き部分は、具体的な計画段階ではないため、現在の建物面積と同面積で建替えるものとして推計している。また下線の部分について、当初策定時より改訂している。
- ③ 小学校、中学校については、「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引き（文部科学省）」に基づき、耐用年数を80年とし、修繕、大規模改修（長寿命化改修）、修繕、建替えの周期を順に20年、40年、60年、80年として推計している。また、床面積が200m²未満の倉庫、プール付属棟などについては、対象外としている。詳細は、教育委員会策定予定の学校施設の長寿命化計画による。